

## 技士会だより

# みどりの里親「植樹祭」への参加

広島県土木施工管理技士会広島支部  
山陽工業株式会社 平野 達二

広島県土木施工管理技士会広島支部では、土木施工管理技士会の倫理綱領にある、「4. ボランティアに参加する等、社会に貢献しよう」に基づいて市民参加の森林づくり実行委員会主催の植樹祭に参加しました。

### 1. 概要

主催 市民参加の森林づくり実行委員会  
実施日 平成17年10月30日  
事業名 みどりの里親「植樹祭」  
場所 広島市立大学（広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号）  
参加者 41家族（120名）一般参加者を含めると全体で約300名

広島市では、みどりの里親制度を導入され、どんぐりを集めて植え付け、各家庭で2年間育苗し、植樹サイズになった段階で広島市立大学の運動場法面に植樹されることとなっております。



写真-1 植樹祭受付

### 2. 植樹

朝早くから技士会会員の参加家族や、一般市民の参加家族がそれぞれの受付で、参加者一人につきコナラとシバグリの苗木1本ずつを受け取り、名札の必要な家族は手製の名札を受け取って思い思いの事柄を記入して開会式を待ちました。（写真-1）

開会式では、まず、市民参加の森林づくり実行委員会の方が挨拶され、その後、広島県土木施工管理技士会柴田会長から、われわれの仕事はモノづくりばかりでなく、地球環境にやさしい活動も行っている旨の挨拶がありました。（写真-2）



写真-2 柴田会長挨拶

挨拶が終わってからは指導員の紹介、植樹についての注意事項等が説明され、各班ごとに指導員に着いて現地へ移動しました。

現地では、まず指導員が細かく説明しながら模範植樹を実施されました。（写真-



写真-3 指導員



写真-5 親子で植樹



写真-4 指導員



写真-6 植樹(名札)

3、4)

参加者は与えられた本数を指定された場所に、一本一本それぞれの思いを込めて植え、名札を設置して終了しました。中には名札を囲んで写真撮影をしたり、小さなお子さんに山鋏を持たせて植樹のお手伝いをしてもらっている家族もおられ、みんな和気藹々と和やかな雰囲気の中で植樹を楽しんでおられました。(写真-5、6)

最後には閉会式が行われ、参加者の記念撮影で行事は無事終了しましたが、帰宅の途につかれた人や、市立大学の大学祭を楽しんだ方、食事をされた方と、いろいろな方法で楽しまれたといった様子でした。(写真-7)

### 3. おわりに

今回、初めて植樹等の市民行事に参加し



写真-7 参加者全員による記念撮影

ましたが、今後は、いろいろな方面でお世話になっている地域の住民の方々、また地球の環境に対するボランティア活動を、技士会の更なる発展のため、技士会活動の優先事項として行っていくべきであると確信しました。